

「ドーズコレクタ」取り付け箇所別 説明書

1.はじめに

同封されております「測定ポイント図」の各ポイント番号と、測定器に印字されている同じ番号(A1など)のものを該当箇所へ取り付けてください。

i 設置高さの目安

壁面の測定器の高さは、0.5m～1.5mの範囲を目安に設置下さい。



操作窓



上図は見本図となります。同封の「測定ポイント図」をご参照のうえ、設置をお願いします。

2.取り付け方法

「初回」は、透明のマジックテープを設置箇所に貼り、測定器のマジックテープ面を貼り付けます。

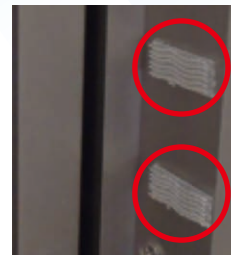
通常の場合

基本的には、測定器の上部1カ所のみをマジックテープで固定します。



扉など稼働部・ 取れやすい箇所

扉などの動く場所や、接触により落下しやすい場所は、上下2カ所でしっかり固定してください。



⚠ 次回以降の測定に向けて

次回以降同じ場所で正確に測定を継続するため、マジックテープは取り外さずに、壁や什器に残したままにしておいてください。測定の都度、マジックテープを壁面から取り外す運用をされる場合は、壁紙の破れを防止するために「養生テープ」のご使用をご検討下さい。(裏面参照)

3.屋外用 設置例

屋外用の測定器は、専用のパックに入っています。パックの上下のマジックテープに合わせて、設置箇所に貼り付けてください。

- ・屋外に設置する場合は、風雨の影響を考慮し、必ず上下2カ所にマジックテープを貼って固定してください。
- ・緑色のマジックテープの方が粘着力が強いため、屋外設置には緑色のものをご使用ください。

⚠ 貼り付かない場合

マジックテープで貼り付かない場合は、ビニールの上からテープ等で補強して貼付をお願い致します。



4.様々な設置例

壁面への設置の工夫

壁紙の場合、マジックテープを「縦方向」に貼ると、測定器取り外しの際に壁紙が剥がれにくくなります。額の裏、スイッチ下部、椅子などを利用した目立たない設置もご検討ください。

⚠ 注意

接触により測定器が落下しやすくなるためご注意ください。落下時は再度設置してください。

壁紙保護(養生テープの活用)

壁面に直接設置する場合は、壁紙を破損させるリスクがあります。破損させるリスクを減らすために、「養生テープ」の使用をお考え下さい。

あらかじめ壁に「養生テープ」を貼り、その上から測定器(マジックテープ)を設置してください。「養生テープ」の上に設置する場合、**測定器が落下しやすくなるため、適宜、設置状況をご確認ください。**

その他



扉



扉(枠部)



上階部(椅子裏等を利用)

レントゲン室上下階に人が立ち入り可能な場所がある場合、測定が必要となります。



縦方向



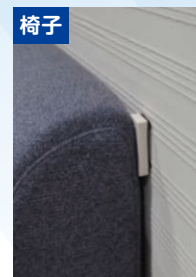
縦方向



額の裏



スイッチ下部



椅子



5.取り外し方法

測定器は「ゆっくり」取り外してください。

測定器を取り外す際は、壁側のマジックテープを上から手でしっかりと押さえながら、ゆっくりと慎重に取り外してください。勢いよく引っ張ると、壁紙等と一緒に剥がれる原因となります。

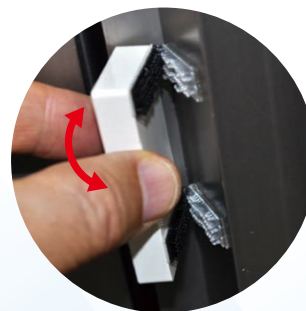
上部1カ所固定の場合

測定器を下から上へ持ち上げるように外すと、スムーズに取り外すことができます。



上下2カ所固定の場合

横から片側を数度、軽く振るような形で少しずつ外していき、取り外し易くなります。



⚠ 免責事項(必ずお読みください)

内外装・什器備品等の破損に伴う原状回復費用について

お客様による本製品の設置、使用、または取り外しに伴い発生した、内外装・什器備品等の破損・汚損およびそれに伴う原状回復費用(補修費用等)につきましては、大変恐れ入りますが弊社では一切の責任を負いかねます。